

報道関係各位

2022年10月13日
学校法人 東京国際大学

駐日 Bangladesh 大使 駐日 Bangladesh 経済公使による 東京国際大学への表敬訪問

「公徳心を体した真の国際人の養成」を教育理念に掲げる学校法人東京国際大学(理事長・総長：倉田信靖)は、92カ国(地域)1,400名の留学生を擁し、2023年9月に予定する都市型グローバルキャンパス・池袋キャンパスの開設を控え、グローバル化がますます加速しています。

10月12日(水)、シャハブッディン・アーメド駐日 Bangladesh 大使、サイード・ナシル・エルシャド駐日 Bangladesh 経済公使をお迎えました。今回の訪問は、本学に在籍する留学生の中でも3番目に多い国籍となる Bangladesh 人学生を受け入れている本学への表敬を目的としたものです。

懇談では、倉田理事長・総長から本学の Bangladesh 人学生の受入れ状況や修学状況について、同大使からは本学への謝辞の後、Bangladesh の教育制度や今後の留学生受け入れなどについての意見が交わされ、引き続き、両者での協力関係を深めていくことを確認しました。

懇談終了後、民族衣装を身に着けた10名の Bangladesh 人学生が同大使、同経済公使を迎え、代表学生から今回の訪問への謝辞の後、本学のハラル食堂が用意したハラル弁当で、学生とのランチ面談に臨みました。また、ランチ面談後は、模擬国連クラブの活動を見学。「Internet Access as a Fundamental Human Right (基本的人権としてのインターネット利用)」をテーマにした学生たちの熱意のこもったディベートに同大使、同経済公使から高い評価をいただき、本学の教育活動のさらなる理解につながりました。

今回の訪問により、本学は両者のさらなる親密な信頼関係を構築し、帰属する社会のみならず、両国間、あるいは国際社会にも貢献する人材の養成に努めます。



本件に関するお問合せ先

学校法人東京国際大学 企画広報1課(担当：森山、木谷、佐々木)
TEL：049-233-2681 FAX：049-232-3300 Email：kouhou@tiu.ac.jp